

鳴海ヶ丘新聞

第3号

2012年12月18日



ひびけ! 希望のハーモニー

11月30日、幼稚園まつりが開催されました。本番前、舞台上で出番を待つ子どもたちは、少し緊張した様子でドキドキ

でも、いざステージに立つと堂々と練習の成果を発揮! キラキラした笑顔で元気いっぱい音楽を体で表現しました。よくがんばりましたね!



また、「希望の歌」交響曲第九番」では、栄光学園年長の子どもたちがバリトン歌手の岡本茂朗さんらとともに素晴らしい歌声を披露してくれました。あべまき会、若草会のお母様方や会場の方々も一体となりホール全

園タイムトリップ

幼稚園まつりの第九では、若草会のお母様がたが青組さんといっしょに素晴らしい歌声を披露してくださいました。ドイツ語の歌詞もあるこの歌は、発声も難しく、お母様がたは何回も園に足を運び一生懸命に練習してくださいました。

さて、幼稚園まつりの歴史をさかのぼってみると・・・毎年、保護者の皆様による素晴らしい出し物が披露されてきています。お母様方によるミュージカル、そしてなんとお父様方の仮装劇が行われていた年もありました。



写真をよくみると、衣装も本格的で役になりきっているお父様方の様子がうかがえます。

最近では、子育てに積極的に参加するイクメンパパはめずらしくありませんが、昭和50年ころの景気が上向きで父親は企業戦士といわれた時代では、大変めずらしかったのではないのでしょうか。



体が素敵なたたかひハーモニーに包まれました。幼稚園まつりにご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

もたきさんいよ! ました



掛け声が冬空に響き渡りました。つぎたてのおもちはお屋に豚汁といっしょにいたかったです。みんな、とつてもおいしかったそうで、おかわりする子もたくさんいましたよ!

12月11日
もちつき会
ありました。
1年間がんばったみんなにおもちのお年玉です。

もうすぐクリスマス!



もうすぐクリスマスです。ね! 園でもクリスマス会が開かれ、サンタクロースさんの楽しい劇もとても盛り上がりました。また、ミュージックベルの演奏会では、美しい音色にみんな感動し、知っている曲では一緒に口ずさんで大喜びでした。みなさんに楽しいクリスマスが訪れますように...メリークリスマス☆



先日、心温まる光景を目にしました。夕方知人宅を訪ねる為、車でむかっていると歩道に人だかりが...。近くに行ってみると、その車の近くに小学生高学年くらいの男の子と自転車が倒れていました。一瞬事故かと思いましたが、話をきくと歩道に男の子が倒れていて、呼びかけにはなんとか応答するものの動くことができない様子だったので救急車を呼んだというのでした。

その何人か集まっていた中である女子高生が自分のさしているかさその倒れている男の子にさしてあげ、自分は雨でびしょびしょにぬれながらも救急車がくるまで「大丈夫だよ」と何度も声をかけながら、その子の体をなでてあげていました。(男の子はどことも異常がなかったそうです。本当によかったです。)

困っている人がいたら助けるということ、当たり前のことかもしれないが、私はその女子高生の姿から人として大切なことを改めて教えられたような気がしました。

その女子高生は将来、保育士になりたいそうです。きっと素敵なお母さんになることでしょう。

平井 たかね

よもやまばなし